



## なぜHSBCが生物多様性に取り組むのか

2009年2月17日

於: 国連大学ウ・タント国際会議場

山田 晴信  
HSBCグループ 香港上海銀行  
在日副代表 兼 副CEO



### 自己紹介 (山田 晴信)

期間	組織	所属・役割等
1973 - 1981	通商産業省(現経済産業省)	(官房企画室、産業構造課、HBS留学等)
1981 - 1985	モルガン・スタンレー社(ニューヨーク本社) ・投資銀行部アソシエイト	・1981 コーポレート・ファイナンス(引受) ・1982 プロジェクト・ファイナンス ・1983 スワップ ・1984 コーポレート・ファイナンス(引受、M&A) -85
1985 - 1996	モルガン・スタンレー・ジャパン/投資銀行部 ・ヴァイス・プレジデント ・エグゼクティブ・ディレクター ・マネージング・ディレクター	・引受 ・M&Aアドバイザー ・人材採用・育成
1996 - 1998	内閣総理大臣補佐官付	(行革会議)
1998 - 2007	HSBCグループ HSBC証券会社 ・1998 常務取締役(投資銀行部担当) ・2000 チーフエグゼクティブ ・2005 代表取締役社長	投資銀行部設立
2007 - 現在	HSBCグループ 香港上海銀行 / 在日副代表 兼 副CEO	

#### <学歴>

1972年東京大学卒、1979年ハーバード大学経営学大学院卒(MBA取得)

#### <社外>

1992年度より慶応義塾大学大学院経営管理科 証券市場論担当の非常勤講師、大学教授(非常勤)を兼任(2007年度まで)

2001年日本CFO協会理事

2006年9月東京女子大学評議員に就任、2008年3月東京女子大学理事に就任

### 本日のプレゼンテーション

- ▶ 責任を持つ HSBCにおけるCS活動とは
- ▶ 我々のCSに対する取り組み
- ▶ 従業員の参加
- ▶ HSBCクライメート・パートナーシップ



## 責任を持つ - HSBC におけるCSとは



4

## グローバルな「地域密着型」銀行 “The world’s local bank”

- ▶ 英国ロンドンに本部を有し、世界をリードする金融サービス機関：  
<世界最強の銀行>
- ▶ グローバルな展開 - 世界85の国と地域にある約9,500の拠点
- ▶ 世界で1億を超える顧客
- ▶ 33万5,000人を超える従業員
- ▶ アジア、中東およびラテンアメリカにて50%を上回る利益



## Awards & Achievements

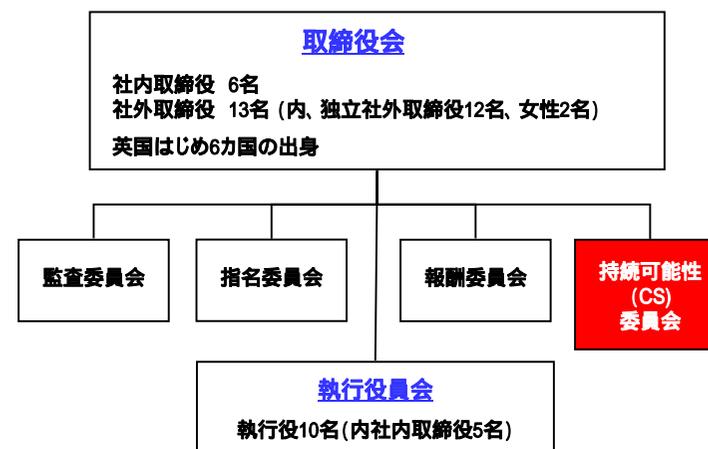
### ▶ フォーブス誌: The Global 2000 by **Forbes**

Rank	Company	Country	Industry	Sales (\$bil)	Profits (\$bil)	Assets (\$bil)	Market Value (\$bil)
1	HSBC Holdings	United Kingdom	Banking	146.5	19.13	2,348.98	180.81
2	General Electric	United States	Conglomerates	172.74	22.21	795.34	330.93
3	Bank of America	United States	Banking	119.19	14.98	1,715.75	176.53
4	JPMorgan Chase	United States	Banking	116.35	15.37	1,562.15	136.88
5	ExxonMobil	United States	Oil & Gas Operations	358.6	40.61	242.08	465.51
6	Royal Dutch Shell	Netherlands	Oil & Gas Operations	355.78	31.33	266.22	221.09
7	BP	United Kingdom	Oil & Gas Operations	281.03	20.6	236.08	204.94
8	Toyota Motor	Japan	Consumer Durables	203.8	13.99	276.38	175.08
9	ING Group	Netherlands	Insurance	197.93	12.65	1,932.15	75.78
10	Berkshire Hathaway	United States	Diversified Financials	118.25	13.21	273.16	216.65
10	Royal Bank of Scotland	United Kingdom	Banking	108.45	14.62	3,807.51	76.64

出所: Forbes.com 02-Apr-2008

6

## ガバナンス



7

## The Corporate Sustainability Office

- ▶ Community Investment                    コミュニティ投資
- ▶ **Environment & Sustainability**    **環境・持続可能性**
- ▶ People & Diversity                    人材・多様性
- ▶ Corporate Governance                企業統治

8

## Awards & Achievements

- ▶ **フィナンシャルタイムズ誌: サステイナブル・バンク・オブ・ザ・イヤー (2006年)**



- ▶ **ニューズウィーク誌: 金融機関におけるCSRランキング第1位 (2006年、2007年)**



9

## HSBC、「最も倫理的な企業」に選出

2009年1月、ジュネーブに拠点を置く調査コンサルティング会社のコヴァレンスが発表した調査において、18業種・541の多国籍企業のなかから、HSBCが最も倫理的な企業に選ばれました。インテル、ユニリーバ、ゼロックス、ゼネラル・エレクトリック、デルなどのおなじみの企業を抑えての首位獲得です。



10

## Sustainability - 持続可能性とは？

「持続可能性」とは、人類にとって重要な生態システムの維持可能性を意味します。この場合、生態システムは地球上の気候体系や、農業、産業、林業、漁業などの活動と、それを支える生態系などから成っています。



11

## HSBCの持続可能性へのコミットメント (S.K.Green グループ会長)

我々は、事業の持続可能性において、世界をリードするブランドのひとつになることを目標とする



- ▶ HSBCにとって「持続可能性」とは、長期的なビジネスの成功を確実にするために、環境、社会、経済の正しいバランスを維持するような意思決定を行うことです
- ▶ こうした意思決定が、我々のステークホルダーにとって長期的な価値をもたらし、HSBCのブランド価値を高めることになると信じています

12

## HSBC のCSに対する取り組み

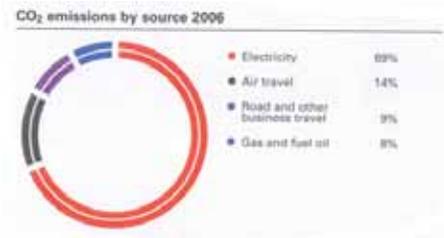


13

## 直接的影響を管理する

### HSBCのカーボンマネージメント戦略

- ▶ CO<sub>2</sub> 排出の削減
- ▶ グリーン電力の獲得
- ▶ CO<sub>2</sub> オフセットの購入



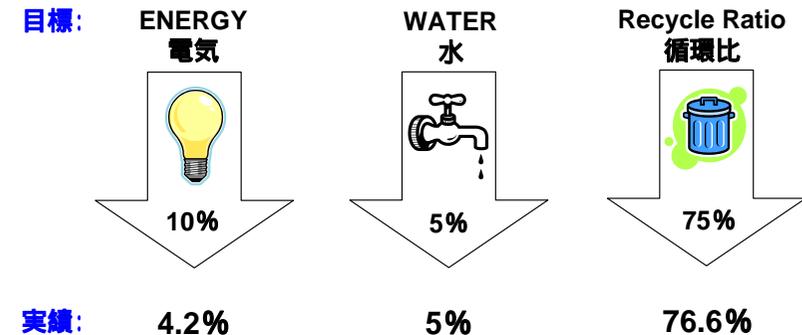
2005年、HSBCは世界で初めてカーボンニュートラルを達成した金融機関となりました

14

## 直接的影響を管理する (続き)

### 資源節約の取り組み

- ▶ 日本では2007年に以下のような削減目標を設定



15

## 直接的影響を管理する (続き)

### 資源節約の取り組み: ゴミ

#### ケース・スタディー: 英国での紙ゴミの削減

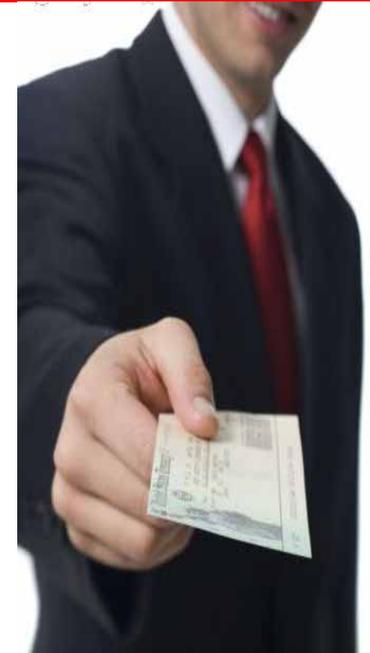
- ▶ HSBCは、英国にてNPO “Trees for Cities” と提携し、20万米ドルを投じて「ヴァーチャル・フォレスト(仮想の森)」プロジェクトを開始。
- ▶ お客様から印刷されたステートメントの依頼がなければ、その度にヴァーチャル・フォレストにヴァーチャルの木が一本植えられる。
- ▶ HSBCは、ヴァーチャル・フォレストに20本の木が植えられる度に、NPO “Trees for Cities”を通じて、本物の木を一本、イギリス国内の5つの主要都市に植えている。2007年に、本物の木を2万本植えることを目標にした。

16

## 間接的影響を管理する

### 責任ある融資:

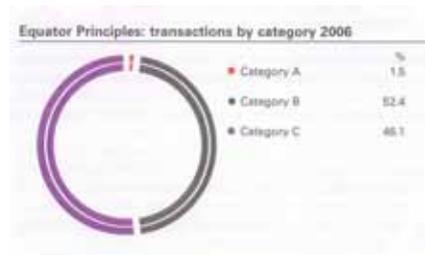
- ▶ 国連の責任投資の原則
- ▶ 国連のグローバルコンパクト
- ▶ 赤道原則
- ▶ 気候原則



17

## 間接的影響を管理する (続き) - 赤道原則 (The Equator Principles)

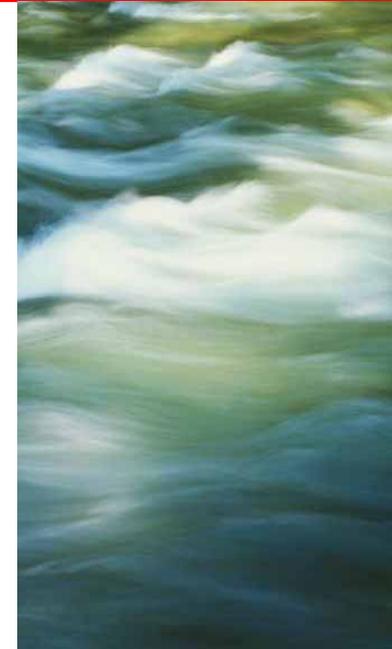
- ▶ 赤道原則とは何か?
- ▶ 赤道原則はどういう仕組みになっているか  
4つの段階:
  - 分類 A, B, & C
  - 環境および社会的評価
  - 特定の条件および実行計画
  - 公開
- ▶ 実施と第三者による検証



18

## 間接的影響を管理する (続き) - 環境リスク基準

- ▶ 環境影響のリスクが発生するかもしれない状況を認識し、リスクを最小とらせるように適切な規制と手順の確立
- ▶ 産業分野ガイドラインとポリシー
  - 鉱業・金属セクター
  - エネルギーセクター
  - 化学工業セクター
  - 淡水基盤
  - 山林、林産物セクター

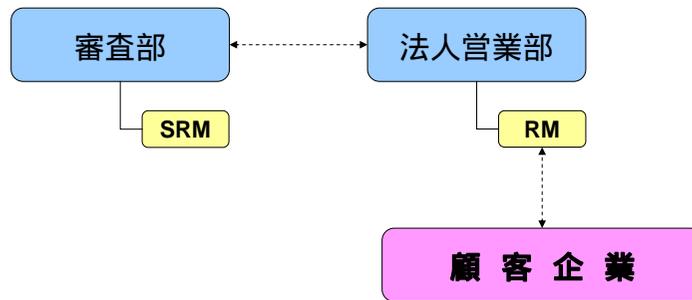


19

## 間接的影響を管理する (続き)

### - サステナビリティ・リスク・マネジャー (SRM)

環境リスク基準と産業分野ガイドラインによる審査



20

## 間接的影響を管理する (続き)

### - HSBCの森林・林産物ガイドライン (抜粋)

#### - 対象業種 (セクター・スコープ)

- ▶ 森林・材木業
- ▶ 木材加工業 (製材業、パネル製造業、木製家具製造業など)
- ▶ 材木貿易業 (材木の輸出入業者、代理店、卸売業者を含む)
- ▶ 紙・パルプ製造業
- ▶ 植林地 (材木、パームオイル、大豆、ゴムなどを含む)

21

## 間接的影響を管理する (続き)

### - HSBCの森林・林産物ガイドライン (抜粋)

- ▶ **禁止ビジネス:** いかなる形での融資も支援も行わない
  - 違法伐採
  - 世界遺産指定地
  - ラムサール条約指定地
- ▶ **制限ビジネス:** より詳細な環境社会リスク評価が必要になる
  - 高リスク国、とくにHCVF (保護価値の高い森林)
  - プランテーション
  - 紙・パルプ
  - バイオ燃料
  - パーム油・大豆
  - 泥炭地

22

## 間接的影響を管理する (続き)

### - HSBCの森林・林産物ガイドライン (抜粋)

- ▶ **第三者認証機関の活用**
  - 70%以上サステナブル
  - 残り30%未満も適法 } との認証が必要
- ▶ **クレディブル・パス (Credible Path)**
  - 上記を満たせなくても、実行計画に対するコミットメントがある場合
- ▶ **ベスト・プラクティス (Best Practice)**
  - The Tropical Forest Trust (TFT)
  - Global Forest & Trade Network (GFTN)
  - The Roundtable on Sustainable Palm Oil (RSPO)

23

## 間接的影響を管理する (続き) - 気候変動指数

2007年9月、HSBCは“*HSBCグローバル・クライメート・チェンジ・ベンチマーク指数*”を導入; 気候変動の挑戦から利益を受けている主要企業の株式によって構成



24

## 間接的影響を管理する (続き) - 持続可能性にフォーカスした事業開発

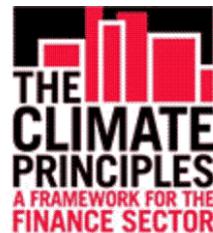
- ▶ 低炭素エネルギー、水道施設、持続可能な林業 および関連の農業商品にフォーカスしたビジネスチャンスの特定を助ける
- ▶ 新興成長市場 - 中国、インド、ブラジル、メキシコ、にフォーカス
- ▶ カーボンオフセット



25

## 間接的影響を管理する (続き) - 気候原則(The Climate Principles)・・・2008年12月2日発表

- ▶ 気候変動に関する金融業界のベストプラクティスを包括した枠組みで、国際的な金融機関とクライメート・グループが協力して作り上げ、HSBCがその作業部会長を務めた
- ▶ この原則は、業務から生じる温室効果ガスの削減に関するコミットメントと、金融商品・サービスの全分野(調査研究、資産運用、リテールバンキング、保険、再保険、投資銀行業務、プロジェクトファイナンス)にわたる戦略的方向性を示した自主的なガイドライン。



26

## HSBC 従業員の参加



This impatiens species is native to the Seychelles where it is under threat from loss of habitat and the spread of alien invasive species.  
Photo: Peter Wyse Jackson/BGCI

27

## 自然への投資 (2002-2006)

- ▶ 5千万米ドルのコミットメント
- ▶ 世界的に重要な保護研究プロジェクトに取り組む2,000人の従業員
- ▶ パートナーシップ: Botanic Gardens, Earthwatch, WWF



28

## HSBCグループ: アースウォッチ・プロジェクトへの取り組み

- ▶ 2002年度にスタートした環境保護活動、「Investing in Nature」プロジェクトのうち、Earthwatchのプロジェクトでは:
  - 書類選考の上、世界各地で行われる37のプロジェクトに5年間で2,000名の従業員を派遣
  - 参加費用、渡航費はHSBCが負担
  - 約2週間のプロジェクト参加は、勤務したと同等と見なされ、休日扱いにはしない
- ▶ 初年度は40カ国・地域から2,400名が応募。日本からも2002年、2003年にそれぞれ9名が選出され、以下のプロジェクトに参加した。
  - ブラジル: アマソンの陸亀生態調査
  - ケニア: 希少植物の分布調査
  - オーストラリア: フクロモグラの生態調査
  - アメリカ: オルカの生態調査
  - スペイン: イルカ観測プロジェクト等



29



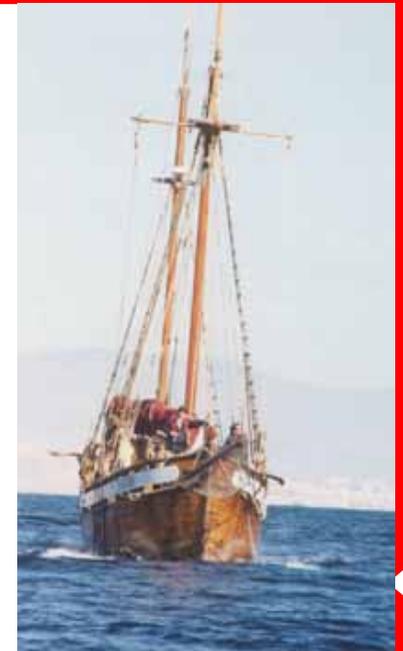
## アースウォッチ・プロジェクト スペイン: イルカ観測(2002年)



30

## アースウォッチ・プロジェクト (続き)

- ▶ タイトル: スペイン地中海の海洋保護区域の設計、管理、監視のツールとしての真イルカの観測
- ▶ 場所: アンダルシア沿岸水域 (南スペイン)
- ▶ 協力: ALNITAK 海洋環境調査・研究センター
- ▶ 船: TOFTEVAAG (1910年に造られたクラシックなノルウェーの木造帆船)



31

アースウォッチ・プロジェクト (続き)



32

アースウォッチ・プロジェクト (続き)



33

アースウォッチ・プロジェクト (続き)  
スペイン: 蝶の観測



34

アースウォッチ・プロジェクト (続き)  
バハマ: イルカ観測



35

## HSBCクライメート・パートナーシップ



36

## HSBC クライメート・パートナーシップ

- ▶ 2007年から5年間の世界的規模プログラム
- ▶ 1億米ドルのコミットメント
- ▶ 世界的に認められた 環境NGO(非政府機関) パートナーと提携:



THE CLIMATE GROUP



37

## HSBC クライメート・パートナーシップ (続き)

参画する: Get Involved

- ▶ Eラーニングの後、国内プロジェクトにボランティアとして参加する機会を用意している。スタッフと家族向けのプログラムとして、温暖化と沿岸生態系に関するプロジェクトを準備。
- ▶ これは、アースウォッチ、千葉大学と協働で、海岸の生態系と気候変動の関わりを調査する研究プロジェクトである。プログラムは週末に行われ、スタッフはボランティアとして、北海道大学の仲間教授とともに、各種調査に参画する。
- ▶ HSBCクライメート・パートナーシップの5年間にかけて、毎年3~5回程度開催予定で、2008年は7月19日-21日と11月14日-16日に実施された。

38

## HSBC クライメート・パートナーシップ (続き)

HSBC × アースウォッチ・ジャパン わくわく磯体験 in 千葉  
~ 温暖化と海の環境のこれからを知る1日 ~

- ▶ HSBCとアースウォッチ・ジャパンは、HSBCクライメート・パートナーシップの一環として、2008年から協働で「温暖化と沿岸生態系」プロジェクトを開始。
- ▶ これは、北海道大学の仲間雅裕教授の研究チームが行っている身近な海の生態系が温暖化などで受ける影響を明らかにする調査を支援するものである。



開催日: 2008年6月7日(土)  
場所: 千葉県銚子市(千葉大学バイオシステム研究センター 銚子実験場)  
参加人数: 27名(うち社員12名)  
内容: ミニレクチャー「海の環境と地球温暖化」、海の自然の観察会、海草押し葉のしおり作り、講義「地球規模での環境変動に対する海洋生物群集の応答」

39

環境応援団いっぽとの協働  
「気候変動気づきプログラム:二宮海岸侵食」



40

富士山清掃活動



41

Thank you  
ご清聴ありがとうございました



42

